

令和5年度 西条市立中川小学校学校評価 児童・保護者アンケート結果と対応 <質問項目別>

項目	保護者への質問内容と肯定的な回答の割合		「○」は結果
	児童への	〃	「☆」はその対応など
2	保護者	お子さんは、学年に応じた時間(1・2年30分以上、3・4年50分以上、5・6年70分以上)家庭学習を行っている。66%	○ 保護者の「思う」の割合は約8%増加したが、「思わない」の割合が約6%増加しており、二極化が見られる。
	児童	毎日、忘れずに宿題をし、1・2年30分以上、3・4年50分以上、5・6年70分以上、家で勉強している。83%	☆ 家庭学習につながるような主体的な学びを促す学習に努めています。また、自分が学びたいことを進めるレベルアップ学習も定着してきています。今後も家庭と学校が連携を密にし、個々の実態に応じた柔軟な質と量の家庭学習にしていきます。また、テレビ・ゲーム等の時間との兼ね合いも見えていく必要がありますので、御家庭でもルール作りに御協力ください。
9	保護者	お子さんは、積極的に外遊びをしている。81%	○ 昨年度よりは、肯定的な割合は約3%増加している。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことが一因だと考えられる。
	児童	NSCなどの体力づくりに進んで取り組んでいる。87%	☆ 教員が進んで運動場に出て、休み時間の外遊びの奨励を行っていますが、まだまだ二極化が見られます。今後とも、校内外における体力づくりの向上を目指して、継続して働き掛けていきます。
10	保護者	歯・口の健康をはじめとする健康教育は、お子さんの身に付いている。83%	○ 保護者の肯定的な割合は、約1%増加しているが、児童の肯定的な割合は約7%減少している。
	児童	歯・口や体の健康のことを考え、歯みがきなどをきちんとしている。91%	☆ 保健だよりや保健室前の掲示等での働き掛けが大きく影響しているようです。今後も家庭と学校が連携を強め、健康的な生活習慣が身に付くよう継続して取り組んでいきます。
16	保護者	お子さんは、該当学年の学習内容が身に付いている。84%	○ 保護者の肯定的な割合は昨年度とほぼ同様の値であるが、児童の肯定的な割合が約2%減少している。
	児童	この学年で勉強していることがわかっている。90%	☆ 児童の肯定的な割合が減少しています。1時間の授業の中で、「できた」「分かった」と思えるように授業改善に取り組みます。さらに、各学年で基礎・基本の定着に一層の力を注いでいきます。家庭での見届けもしていただくと助かります。

残りの項目は、肯定的な回答の割合が保護者と児童ともに85%を超えるものであった。